

Information

“キャリアアップ”と“つながる”ための情報です
気になる学会・研究会、セミナーなどに出かけよう！

日本老年看護学会 第24回学会集会

日時 2019年6月6日(木)～8日(土)

会場 仙台国際センター(宮城県仙台市)

テーマ 対話・協働・調和の視点で考える老年看護学の未来

学術集会会長 大塚眞理子(宮城大学看護学群)

問 日本老年看護学会第24回学術集会事務局(株式会社ワールドプランニング)

☎ 03-5206-7431
FAX 03-5206-7757

✉ rounenkango@nfm.tfbp.net
http://184.73.219.23/rounenkango/shukai24ai/index.htm

第7回看護理工学会 学術集会

共催 第58回日本生体医工学会大会

日時 6月6日(木)～8日(土)

会場 沖縄コンベンションセンター(沖縄県宜野湾市)

テーマ 医・看・工融合が医療を変えろ

学術集会会長 川口孝泰(東京情報大学看護学部遠隔看護実践研究センター長)

プログラム 会長講演「医・看・工

の融合がもたらす新たな医療」川口孝泰(東京情報大学)／特別講演「離島で展開する遠隔医療・看護の形」崎原永作(地域医療振興協会沖縄総局理事・センター長)

／シンポジウム「理工学と情報学で切り拓く新しい看護(医療情報学会と学術委員会の共同企画)」：ビデオ講演「情報学で切り拓く看護の未来」大江和彦(東京大学大学院医学系研究科、日本医療情報学会理事)

横田慎一郎(東京大学医学部附属病院企画情報運営部)、瀬戸僚馬(東京医療保健大学医療保健学部)、仲上豪一郎(東京大学大学院医学系研究科)、伊藤嘉章(東京情報大学看護学部)／「看護ビッグデータの活用と展望」秋山智弥(岩手医科大学、日本看護協会副会長)、池川充洋(株式会社ケアコム代表取締役)、森武俊(東京大学大学院医学系研究科)他

問 看護理工学会第7回学術集会事務局(東京情報大学看護学部遠隔看護実践研究センター)

☎ 043-2335-7379
FAX 043-2335-7413

✉ tec.tuis@gmail.com
https://nse2019.bhnet.com/index.html

第24回日本緩和医療 学会学術大会

日時 6月21日(金)～22日(土)

会場 パシフィコ横浜(神奈川県横浜)

テーマ 緩和ケアのArt&Science

大会会長 荒尾晴恵(大阪大学大学院医学系研究科)

問 第24回日本緩和医療学会学術大会運営事務局(あゆみコーポレーション)

☎ 06-6441-5860
FAX 06-6441-2055

✉ 24congress@spm.ne.jp
http://spm2019.umin.jp/index.html

第44回日本精神科看護 学術集会

日時 2019年6月21日(金)～23日(日)

会場 長崎ブリックホール、ほか(長崎県長崎市)

テーマ 精神科看護の継承と発展

問 学術集会運営事務局(株式会社コングレ九州支社)

☎ 092-716-7143
FAX 092-716-7143

✉ http://jpna-gakujutsu.jp/zenkoku/

2019年度京都橘大学 看護リカレント講座

日時 7月2日(火)、8月6日(火)、9月3日(火)、10月1日(火)、11月5日(火) 各回18:10～19:30

会場 キャンパスプラザ京都(京都市下京区)

テーマ 高めよう実践力！——看護実践の中で直面するジレンマへの対応

内容 「第1回(7/2)」看護職にとっての倫理とは「梶谷佳子(京都橘大学看護学部)」

「第2回(8/6)」病院現場で生じるジレンマPART1「鹿島秀明(医療社会病院、急性重症患者看護専門看護師)、光岡由紀子(滋賀医科大学医学部附属病院、リエゾン精神看護専門看護師)」

「第3回(9/3)」病院現場で生じるジレンマPART2「藤野崇(近畿大学医学部附属病院、家族支援専門看護師)、前田一枝(京都市立病院、母性看護専門看護師)」

「第4回(10/1)」地域医療現場で生じるジレンマ「谷口智恵己(よつば訪問看護ステーション)、向美保(看護小規模多機能型居宅介護友愛の家ヴォーリス)」

「第5回(11/5)」緩和ケアに関する倫理的課題「田村恵子(京都大学大学院医学研究科)

対象 看護職者、介護職者、医療関係者(学生可)

申込方法 下記ホームページの申込フォームまたは、電話、FAX、メールで受付。「看護リカレント講座」と明記のうえ、①受講希望日、②氏名(漢字・ふりがな)、③住所、④電話番号、⑤メールアドレス、⑥勤務先を記入し申し込む
定員 各回100名(先着順)
受講料 各回1000円、5回一括の場合4000円(いずれも税込)

〒京都橋大学エクステンションセンター(学術振興課)
☎075-574-4186

(直通)

FAX 075-574-4149

✉aca-ex@tachibana-u.ac.jp

https://www.tachibana-u.ac.jp/research_area/recurrent/2019/03/2019-8.html

ナーシングマッサージ研修会

日時 8月24日(土)、25日(日)

会場 埼玉県立大学(埼玉県越谷市)

主な内容 患者と看護師の両者に、安全で安楽に指圧マッサージ技法を活用するためのナーシングマッサージの手法と方法を、実践に近い状況を設定し演習し、修得する

テキスト 『ナーシングマッサージ入門』日本看護協会出版会、2016年

申込期間 8月2日(金)締切

定員 25名程度(最少催行人数12名、看護職で2日間参加できる方)

問 看護における指圧マッサージ研究会事務局：柳(群馬大学医学部保健学科)
☎027-220-868-1

✉natsy@health-gunma-u.ac.jp
<http://kango-massage.kenkyuukai.jp/special/?id=19532>

PASセルフケアセラピー看護学会

【PASセルフケアセラピー看護学会第2回大会】

日時 8月31日(土)

会場 あべのハルカス25階、23階(大阪府大阪市)

テーマ 看護介入技法——セルフケアプログラムからPASセルフケアセラピーまで

プログラム 大会長講演「慢性疾患患者へのセルフケアプログラム、PAS-SCTの実践と効果・課題——看護実践能力の向上と研究能力の向上」宇佐美しおり(熊本大学大学院生命科学研究部)／基調講演「心不全患者へのセル

フ・マネジメントと課題」森山美知子(広島大学)／教育講演「ケア困難患者へのPASセルフケアセラピー」小谷英文(PAS心理教育研究所理事長)
事前登録方法 下記ホームページより
事前登録締切 7月31日(水)
問 四天王寺大学内、第2回大会事務局 事務局長：川田陽子
✉passc-society@unin.org
<http://square.unin.ac.jp/passcursing/index.html>

【2019年PASセルフケアセラピー(PAS-SCT)看護学会主催トレーニング】

日時と内容

「第3回」9月21日(土)～22日(日)

「PAS-SCT展開」

「第4回」12月21日(土)～22日(日)

「PAS-SCT事例研究」

※各回初日プログラムは共通基本

技術トレーニング(一)生続ける基礎技術練習

トレーナー 宇佐美しおり(熊本大学大学院生命科学研究部)
技術トレーナー 小谷英文(PAS心理教育研究所理事長)

会場 あべのハルカス23階四天王寺大学サテライトキャンパス(大阪府大阪市)

問 八尾こころのホスピタル内事務局 事務局：長川田陽子

✉passc1.office@passc1.com

日本災害看護学会第21回年次大会

日時 9月5日(木)～6日(金)

会場 日本赤十字北海道看護大学、国立大学法人北見工業大学(北海道北見市)

大会長 尾山とし子(日本赤十字北海道看護大学)

テーマ 平成を紐とき、次代に挑む災害看護

プログラム 特別講演1「災害とアイヌ地名と伝承」南哲行(砂防・地すべり技術センター)／2「自然災害に備えて——報道の現場から」菅井貴子(気象予報士)

北海道文化放送気象キャスター)／3「グローバル化社会における災害リスク軽減と看護」神原咲子(高知県立大学)／4「災害時の母子保健」吉田穂波(神奈川県立保健福祉大学)／シンポジウム「被災者の生活を整える知恵と技」加藤篤(日本トイレ研究所、越野寿(北海道医療大学歯学部、永井幸寿(アンサー法律事務所)、佐藤広顯(東京農業大学食の化学研究室)／特別企画「北海道胆振東部地震 その時、どう動いたか？」山本純子(北海道空知総合振興局保健行政室、今野美幸(北海道社会事業協会函館病院、未

定(自衛隊北部方面総監部北海道総務部危機対策課)

問 日本災害看護学会第21回年次大会運営事務局A・I・Dカンパニー(株式会社アール・シー・日言)
☎011-769-0345
FAX 011-743-7777

✉jsdn21@cc2.co.jp
<http://jsdn21.unin.jp/>

第50回日本看護学会——在宅看護——学術集会

日時 9月13日(金)～14日(土)

会場 宇都宮市民文化会館(栃木県宇都宮市)他

テーマ 創造と実践力で支える在宅看護——あらゆる世代・あらゆる場所、あらゆる機会に

学術集會会長 渡邊カヨ子(栃木県看護協会会長)

プログラム 「1日目」基調講演「これからの時代に必要な地域におけるアドバンス・ケア・プランニング」長江弘子(東京女子医科大学看護学部老年看護学・エンドオブライフケア学)／第50回記念講演「日本看護学会学術集會のこれまでとこれから」福井トシ子(日本看護協会会長)／特別レポート「介護施設等において重要な役割を担う看護職員の評価・処遇」吉村浩美(浜名湖エデンの園)、田口将

人(和光会事業部)、岡戸順一(日本看護協会労働政策部)／交流集会1「在宅看護における教育支援ツールとしての『看護師のクリニカルラダー(日本看護協会版)』の活用」駒井和子(滋賀県訪問看護ステーション連絡協議会、訪問看護ステーションさと水口)、篠田耕造(和光会在宅医療部)／交流集会2「小児在宅医療の未来に向けて——小児から成人へのトランジション」高橋昭彦(ひばりクリニック、NPO法人うりずん)、川上智之(在宅医療ケア推進機構代表理事)

「2日目」特別講演「愛と知恵で支える認知症看護」六角僚子(獨協医科大学看護学部在宅看護学領域)／教育講演「特定行為研修制度を活用した在宅看護への期待」習田由美子(厚生労働省医政局看護課看護サービス推進室)／シンポジウム「創造と実践力で支える在宅看護——あらゆる世代・あらゆる場所で、あらゆる機会に」粕屋薫(栃木ソーシャルサービス、訪問看護ステーションころ)、小嶋由美(ことり助産院、獨協医科大学病院、母性看護専門看護師)、片見明美(栃木県看護協会とちぎ訪問看護ステーションたかねざわ、緩和ケア認定看護師)、人見優子(那須赤十字病院地域医療福祉連携課)

定員 1100人
事前登録期間 5月30日(木)～8月2日(金)12時(正午)
公益財団法人栃木県看護協会
☎028-6265-6141
<http://www.nurse.or.jp/nursing/education/gakkei>

日本家族看護学会 第26回学会

日時 9月14日(土)～15日(日)
会場 京都テルサ(京都府京都市)
学術集会長 河原宣子(京都橋大学看護学部)
テーマ 心をつなぐ

京都橋大学看護学部
☎075-574-4254
✉info26@achibane-u.ac.jp
<http://info26.unin.jp/index.html>

日本エンドオブ ライフケア学会 第3回学会

日時 9月14日(土)～15日(日)
会場 名古屋大学医学部基礎研究棟(愛知県名古屋市)
テーマ 地域とつながるアドバンス・ケア・プランニング(ACP)——介護から救急医療まで人生の物語を大切な人へ
学術集会長 西川満則(国立長寿

医療研究センター)

内容 会長講演「地域におけるアドバンス・ケア・プランニング(ACP)の進め方」特別講演 医療記者から見たアドバンス・ケア・プランニング(ACP)安藤明夫(中日新聞・日本尊厳死協会)／当事者として向き合う「人生会議(ACP)」の意味とその可能性「金子稚子(終活ジャーナリスト)／意思決定を支援すること——当事者×セラピストとしての体験を通して」押富俊恵(NPO法人ピース・トレランス代表理事)／作業療法士／教育講演「認知症の人の医療選択と意思決定支援」成本迅(京都府立医科大学大学院)／死生観を醸成するための対話 大野裕美(豊橋創造大学)／「日本初のエビデンス、COPD患者の呼吸困難に対するモルヒネの効果」松田能宣(国立病院機構近畿中央胸部疾患センター)／介護シンポジウム「本人らしさを社会全体で支える介護」長江浩幸(南生協病院、遠藤俊俊(国立長寿医療研究センター)、川津昭美(南医療生協)、菊池和則(東京都健康長寿医療センター研究所、瀬口雄一郎(株式会社クレセント)、高井隆一(当事者・高井不動産事務所、松下繁行(南医療生協)／救急医療シンポジウム「救急現場における意思決定のジレンマ——本人の意

思を尊重した尊厳ある死を実現するために」杉浦真(安城更生病院、神谷悦功(当事者・東名古屋血液内科)、熊田均(熊田法律事務所弁護士)、相模春香(救命士)、杉浦真(安城更生病院)、宮林真沙代(成田記念病院麻酔科)、山崎千草(東京女子医科大学大学院)／専門職委員会企画「エンドオブライフを支えるチームケア」地域におけるエンドオブライフケア「秋山正子(マギーズ東京)／「介護施設におけるエンドオブライフケア」島田千穂(東京都健康長寿医療センター研究所)／意思表明プロセス委員会企画「市民のとの集い」岩城典子(マギーズ東京)／市民協働委員会企画「市民と医療職がエンドオブライフについて対話」西村高宏(福井大学)、近田真美子(福井医療大学)／広報委員会企画「目玉企画」近日発表予定「倫理委員会企画「研究倫理に関するレクチャー」足立智孝(亀田医療大学)、小野若菜子(聖路加国際大学大学院)、佐藤真由美(国際医療福祉大学)／交流集会企画「タナトロジーカフェ」大野裕子(豊橋創造大学)／「もしバナカードゲーム企画」亀田総合病院&ACP／編集委員会企画「抄録を書き学会で発表してみよう」(講義とグループワーク)小笠原知枝(人間環境大学)

思を尊重した尊厳ある死を実現するために」杉浦真(安城更生病院、神谷悦功(当事者・東名古屋血液内科)、熊田均(熊田法律事務所弁護士)、相模春香(救命士)、杉浦真(安城更生病院)、宮林真沙代(成田記念病院麻酔科)、山崎千草(東京女子医科大学大学院)／専門職委員会企画「エンドオブライフを支えるチームケア」地域におけるエンドオブライフケア「秋山正子(マギーズ東京)／「介護施設におけるエンドオブライフケア」島田千穂(東京都健康長寿医療センター研究所)／意思表明プロセス委員会企画「市民のとの集い」岩城典子(マギーズ東京)／市民協働委員会企画「市民と医療職がエンドオブライフについて対話」西村高宏(福井大学)、近田真美子(福井医療大学)／広報委員会企画「目玉企画」近日発表予定「倫理委員会企画「研究倫理に関するレクチャー」足立智孝(亀田医療大学)、小野若菜子(聖路加国際大学大学院)、佐藤真由美(国際医療福祉大学)／交流集会企画「タナトロジーカフェ」大野裕子(豊橋創造大学)／「もしバナカードゲーム企画」亀田総合病院&ACP／編集委員会企画「抄録を書き学会で発表してみよう」(講義とグループワーク)小笠原知枝(人間環境大学)

思を尊重した尊厳ある死を実現するために」杉浦真(安城更生病院、神谷悦功(当事者・東名古屋血液内科)、熊田均(熊田法律事務所弁護士)、相模春香(救命士)、杉浦真(安城更生病院)、宮林真沙代(成田記念病院麻酔科)、山崎千草(東京女子医科大学大学院)／専門職委員会企画「エンドオブライフを支えるチームケア」地域におけるエンドオブライフケア「秋山正子(マギーズ東京)／「介護施設におけるエンドオブライフケア」島田千穂(東京都健康長寿医療センター研究所)／意思表明プロセス委員会企画「市民のとの集い」岩城典子(マギーズ東京)／市民協働委員会企画「市民と医療職がエンドオブライフについて対話」西村高宏(福井大学)、近田真美子(福井医療大学)／広報委員会企画「目玉企画」近日発表予定「倫理委員会企画「研究倫理に関するレクチャー」足立智孝(亀田医療大学)、小野若菜子(聖路加国際大学大学院)、佐藤真由美(国際医療福祉大学)／交流集会企画「タナトロジーカフェ」大野裕子(豊橋創造大学)／「もしバナカードゲーム企画」亀田総合病院&ACP／編集委員会企画「抄録を書き学会で発表してみよう」(講義とグループワーク)小笠原知枝(人間環境大学)

第45回日本重症心身障害 学会学術集会

日時 9月20日(金)～21日(土)
会場 岡山コンベンションセンター(岡山県岡山市)、「市民公開講演会場」川崎医療福祉大学(岡山県倉敷市)
テーマ 重症児(者)をインクルーシブな世界の光に
学術集会長 末光茂(社会福祉法人旭川社)
プログラム案 会長講演／特別記念講演／教育講演／シンポジウム(自主シンポジウム含む)／一般演題(口演、ポスターセッション／看護研究応援セミナー／ランチョンセミナー／その他
岡山株式会社プロコムインターナ

／地域ささえあい「おたがいさまシート」をつかってみよう」西岡麻知子(南医療生協)／お昼のセミナー「本人の意思を尊重するため、ICTを用いてACPをつなぐ方法」岡村紀宏(社会医療法人恵和会西岡病院)
運営事務局(レモン介護サービス・鈴木、柴垣)
☎052-686-0533
✉remon-soumu@arrow.ocn.ne.jp
<http://plaza.unin.ac.jp/eeocon2019/>

シヨナル

☎ 03-55520-8821

FAX 03-55520-8820

✉ smid45@procomu.jp

http://www.procomu.jp/

smid2019/index.html

<https://www.hospice-care.jp>

第4回神戸看護学会 学術集会

日時 10月26日(土)

テーマ 看護の本質を守り抜く

——看護を語り、語り継ぎ、語り広める

会場 神戸市看護大学(神戸市西
区)

プログラム 教育講演「看護は一つ——響き合い広げよう優れた看護を」川嶋みどり(日本赤十字看護大学名誉教授)／会長講演・林千冬(神戸市看護大学)／一般

演題／交流集会ほか
※ポスト企画…10月27日(日)「自然の回復過程を整える『熱布バツクケア』講習会」

事前登録期間 6月3日(月)～8月30日(金)
<https://kobeans.jp/>

第160回 ホスピスケア研究会

日時 9月28日(土)

会場 浜離宮朝日ホール・小ホール(東京都中央区)

メインテーマ 看護における倫理

——そのときあなたは、どのように考えて看護を実践しますか？

内容「終末期がん患者や家族の苦痛緩和に関わる意思を支える(仮)

——終末期の苦痛に関わる倫理的な課題について」林あり子(藤沢湘南台病院)／「患者・家族と共に歩むアドバンス・ケア・プラン

ニング——看護師の役割」石垣靖子(北海道医療大学名誉教授)

申込締切 9月19日(金)必着(ホームページに申し込みフォームあり)

定員 180名(定員になり次第締切)

問 ホスピスケア研究会

☎ 03-6909-5432

(平日11時～16時)

FAX 03-5966-5443

✉ mail@hospice-care.jp